

京大ウィークス 2025

# 阿武山観測所「特別公開」

地震・防災研究の最前線

参加費  
無料

無料シャトル  
運行

10月12日(日)・13日(月・祝)  
10:00~16:00

会場

京都大学阿武山観測所

施設公開：自由観覧（申し込み不要）

特別講演・防災クイズ：各回定員 60名

（会場先着順・申し込み不要）

ホームページ

<https://www.npo-abuyama.org>

(NPO 法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム)

詳細は、上記ホームページをご覧ください

お問い合わせ

[contact@npo-abuyama.org](mailto:contact@npo-abuyama.org)



阿武山観測所は、設立から90年以上にわたり、さまざまな観測機器で地震観測を続け、地震学の発展をリードしてきた歴史ある観測所です。

京大ウィークス2025では、京都大学防災研究所で行っている地震・防災研究の最新の成果について紹介する特別講演と毎年好評の防災クイズを開催します。また、自由見学の施設公開も行いますので、ご興味に応じて、観測所内外をゆっくりとご覧いただけます。

当日は、JR高槻駅、JR摂津富田駅より無料シャトルバスを運行いたします。

主催：京都大学防災研究所 阿武山観測所

共催：NPO 法人 阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

後援：高槻市・茨木市教育委員会

# 京大ウィークス 2025 阿武山観測所「特別公開」

## 特別講演「地震・防災研究の最前線」

中学生以上を対象としております。

講演①:10月12日(日) 14:30～15:30

### 南海トラフ地震と内陸地震 / 深畑幸俊 (京都大学防災研究所 教授)

南海トラフ地震の危険が以前より指摘されています。しかし、その非常に高い発生確率の算定方法には疑義も提出され、7月末に発生したカムチャツカ半島沖の巨大地震はその疑いを決定的なものにしました。南海トラフ地震への備えはもちろん必要ですが、近畿地方内陸部においては、内陸活断層で発生する地震を忘れてはなりません。これらの問題についてプレートテクトニクスを軸に解説します。

講演②:10月13日(月・祝) 14:30～15:30

### 楽しみながら防災を学ぼうーゲーム・アプリ・動画ー / 矢守克也 (京都大学防災研究所 教授)

子どもから大人まで、楽しみながらも真剣に防災について学ぶことのできる教材やツールが、近年増えてきました。たとえば、被災したときに迫られる判断を疑似体験できるゲーム、津波避難の成功・失敗を診断できるスマートフォンのアプリ、富士山噴火など未体験の災害をリアルに想像することができる動画など、地域の防災活動や学校の防災教育に役立つ手法やツールについて紹介します。

## みんなで学べる地震と防災クイズ

小学生以上を対象としております。

10月12日(日)・13日(月・祝)ともに11:30～12:30

講師:坂手央人(NPO 法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム)

地震はどうして起きるの?災害が起きたらどうやって逃げるの?地震や防災のこと、知ってるつもりで知らなかった。子供も大人もクイズで楽しく学びながら、みんなで防災力をアップしよう!!

## アマチュア無線体験運用

多目的室でアマチュア無線の交信体験ができます。無線の資格は不要です。粗品の笛をお持ちの方は笛モールスも体験できます。

### 特別イベント

#### 南極昭和基地(8J1RL)との無線交信チャレンジ!!!

日時:10月12日(日)18時～20時予定

対象:小中高生5名以内

(希望者多数の場合は抽選)

※夜間開催につき、大人の送迎が必要です

9月20日から受付を開始します。

詳しくはNPO法人のホームページをご覧ください。

## 阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテスト開催中!

第5回阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテストを開催中です。対象は、阿武山観測所や阿武山周辺含む北摂地域で撮影された自然の景観、人々の生活、動植物などテーマ自由の写真です。応募締め切りは、2025年12月31日です。詳しくは、NPO法人のホームページをご覧ください。多目的室で前回までの応募作品並びに入賞作品をスライドショーで展示しています。

NPO 法人阿武山地震  
防災サイエンスミュージアムの  
ホームページはこちら▼



## 実際の地震の揺れを体験してみよう!

開催日時:10月13日(月・祝)12:00～14:00 先着順でご案内(※雨天中止)

気象庁の震度と揺れの解説には震度6強～震度7の揺れは「立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。」とあります。

地震体験車で地震の揺れを体験いただけます。

協力:高槻市消防本部



### 【中庭】

環境整備ボランティア(阿武山グリーンクラブ)が整備した庭園です。

### 【阿武山古墳】

藤原鎌足が眠ると言われています。

### 【屋上からの眺望】(本館屋上)

大阪平野が一望できます。雨天時は中止します。

### 【アマチュア無線体験・写真コンテスト 入賞作品展示】(本館3階)

特別企画です。詳細は、上記の説明をご覧ください。

### 【歴史的資料の展示】(本館2階)

阪神・淡路大震災から30年。観測記録や当時の様子が分かる資料等を展示します。

### 【臨時セミナー会場 測地機器・地震と水パネル 電磁気探査ジオラマ展示】(本館1階昭和教室)

建設当時のデザインにこだわった天井や床をご覧ください。

### 【歴代地震計・フーコーの振り子】(本館地下)

観測所開設当初に設置された地震計や世界中でここにしかない地震計など、貴重な地震計群をご覧ください。

### 【実際の地震の揺れを体験してみよう!】 (屋外駐車場付近)

特別企画です。詳細は、上記の説明をご覧ください。

## シャトルバス

(JR 高槻駅、JR 摂津富田駅行き)

受付前(屋外)、西館ホワイエ、本館1階昭和教室前に休憩スペースがございます。  
※館内での喫食は原則ご遠慮いただいております。

### 【特別講演・防災クイズ】【阿武山アースダイバー】

(西館2階セミナー室)

特別講演と防災クイズを開催します。特別講演の合間には大阪平野の地下2000mの世界を案内する観測所オリジナル映像を上映します。

### 【歴史的作業機械・重錘式15ton圧縮装置】(西館1階)

地震観測を支えてきた歴史的作業機械などをご覧ください。

### 【地盤液状化実験を行おう】 (西館1階)

見学者参加型で地盤液状化実験の実験を行います。

### 【波形記録書庫】(西館1階)

開所以来の地震波形記録を保管している書庫です。

### 【満点地震計デモ・岩石標本・志田順業績パネル 阿武山古墳パネル】(西館2階ホワイエ)

世界最小・最軽量の満点地震計の性能を直接ご覧ください。

## 【受付】



# シャトルバス時刻表・バス乗り場案内

(各便定員 28 名・先着順)

JR高槻駅南口(メガネ屋さん前付近) 発着

時	JR 高槻駅南発	時	阿武山観測所発
09	30	09	
10	0	10	50
11	0	11	
12		12	20
13	5	13	10
14	10	14	20
15		15	40
16		16	5

※赤字便はJR摂津富田駅経由

JR摂津富田駅(パチンコダイアナさん付近) 発着

時	JR 摂津富田駅発	時	阿武山観測所発
09	30	09	
10	45	10	
11		11	20
12	0	12	
13	30	13	10
14		14	20
15		15	40
16		16	5

※赤字便はJR摂津富田駅経由JR高槻駅南行き

## バス乗り場案内 MAP



## バス乗り場案内 MAP



## アクセスMAP(自家用車・徒歩の方)



★駐車場の台数が限られていますので満車の場合は入場まで長時間お待ちいただく可能性があります。できるだけシャトルバス、公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

※観測所には売店・食堂・自動販売機はございません。